

令和四年度  
自己評価報告書

令和5年3月9日  
専門学校名古屋デンタル衛生士学院

## I 学校の現況

- ・法人名：学校法人 薫育学園（2022年3月31日現在）
- ・設立：昭和50年3月
- ・所在地：名古屋市天白区平針三丁目1601番地
- ・理事長：飯野新太郎
  
- ・設置学科等  
専門学校名古屋デンタル衛生士学院（医療専門課程）  
歯科衛生士科 昼間 3ヶ年 入学定員70名（女子）  
設立：昭和51年4月  
校長：飯野新太郎
  
- ・教職員数 69名（専任教員 8名 職員 3名 非常勤58名）
- ・学生数 164名

### ●法人の概要

歯科医療に対する国民の需要が増加し、昭和50年飯野輔司氏により学校法人薫育学園を設立。同時に学校基本法、学校教育法の趣旨を遵守した歯科技工士養成所、名古屋デンタル学院を設立、翌昭和51年に歯科衛生士養成所を併設しました。更に同年歯科技工士の専門学校への認可申請、昭和56年には歯科衛生士の専門学校の認可申請を経て同年4月、専門学校名古屋デンタル技工士学院・専門学校名古屋デンタル衛生士学院として各単独校の名称変更と天白区原三丁目103番地にて合同校舎竣工。昭和60年、収益事業部門として歯科技工所を開設、平成9年には歯科技工士専攻科を増設しました。

また、『建学の精神』に基づく独創的教育方針のもと、理想的な知識や技術を習得すべく、広くその門を開き優秀な学生を募り、国民の健康保全の増進に寄与する歯科医療人の育成を目指しています。

なお、専門学校名古屋デンタル技工士学院につきましては平成20年4月1日付にて閉校し、平成21年4月1日付にて、収益事業部門の歯科技工所を廃止いたしました。また、専門学校名古屋デンタル衛生士学院につきましては、平成21年4月1日より三年制移行と新校舎（天白区平針三丁目1601番地）への移転を行いました。

## Ⅱ 評価の基本方針

### ● 教育方針及び教育理念

#### 【教育方針】

本校の教育理念は、『建学の精神』に示されているように、医療人にとって何よりも大切な「強い心」「優しい心」「素直で謙虚な心」を涵養することを目標に人間性豊かな、また優れた知識を持った真の医療人を育成することにあります。

そのため、本校では昭和51年の開校以来、充実した施設・設備のもと、高齢者・障害者施設での臨地実習、少人数単位での研究と発表会、また芸術鑑賞など独自のカリキュラムを取り入れ、経験豊かな多数の教育陣のきめ細かい熱心な指導のもと、高度な専門技術を持った「人に優しい」歯科医療スタッフ育成につとめています。

#### 【教育理念】

##### 『建学の精神』

##### 一、進取(しんしゅ)の道(みち)

歯学の進歩に遅れることなく、常に新しい知識、技術の習得に励み、理想の実現に向かい、挫けることなく努力する、心の強さを養う。

##### 一、生命(いのち)の倫(みち)

生命の尊さ、健康の大切さを心に刻み、自分たちの知識や技術が、人々の幸せに貢献できることを喜びとする、優しい心を養う。

##### 一、真実(まこと)の道(みち)

礼節を重んじ、誠意をもって事に当り、人の意見に率直に耳を傾ける、素直で謙虚な心を養う。

## Ⅲ 評価の目標及び実施方法

### ● 評価の目標

「専修学校における学校評価ガイドライン」の評価項目に基づき「歯科衛生士養成所自己点検表」の項目を参考に自己評価を行うことにより教職員の意識の向上と学校教育の資質の向上を目的とします。

### ● 実施方法

自己評価項目

- ・ 教育理念
- ・ 学校運営
- ・ 教育活動
- ・ 学修成果
- ・ 学生支援

- ・教育環境
- ・学生の募集と受入れ
- ・財務
- ・法令等の遵守
- ・社会貢献・地域貢献

上記項目を以下の基準の点数化で評価します。

適切・・・4　ほぼ適切・・・3　やや不適切・・・2　不適切・・・1

①自己評価項目及び自己点検項目を踏まえ校内評価委員会（委員長：校長、委員：事務局長、教務主任）を開催

②学校評価委員会の開催

③評価結果は教職員、理事、監事、評議員と共有し学校評価委員会の報告書を利害関係者（私立学校の一部を改正する法律等の施行に伴う財務情報の公開等について）を始め広く希望者（愛知県情報公開条例による）に対し法人設置の刊行物にて公表する。

●評価項目の取組状況及び課題と今後の取組

・教育理念

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか				4
学校における職業教育その他の教育指導の特色は何か				4
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか			3	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・関係業界・保護者等に周知がなされているか			3	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか			3	

①取組状況と成果

教育方針に掲げる人間性豊かな学生を育成するために、独自のカリキュラムとして女性学を取り入れ、患者様との信頼関係を築くうえで大切な患者対応方法を学んでいる  
 入学時のオリエンテーションで教育方針、教育理念を説明している  
 歯科医療のニーズにあわせ、超高齢化社会に向けた口腔機能低下症の評価や口腔機能訓練法など歯科保健指導の中や高齢者施設実習の中で実施している

②今後の課題と取組

社会、歯科医療のニーズに対応できるよう講義、実習内容の検討を重ねていく必要がある  
 時代の変化や医療の高度化に伴い国家試験の難易度が上がってきたことにより、カリキュラムの改定と1時間の授業時間を見直す予定である

・学校運営

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
目的等に沿った運営方針が策定されているか			3	
運営方針に沿った事業計画が策定されているか			3	
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか			3	
人事、給与に関する規程等は整備されているか			3	
教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか			3	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか			3	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか			3	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか		2		

①取組状況と成果

運営方針や事業計画は毎年度において単年度に関しては行事計画を作成し、例年実施している。移転後14年を迎え想定される大規模修繕について、第2号基本金の組入を具体的に2023年度予算より計画する。建物付帯設備の入替更新と歯科用ユニットもデジタルマルチモニタリングシステムとして導入を完了した

教育活動に対する情報は自校ホームページにて掲載している  
 情報システム化は既に、学校会計、学校給与、学生募集を実施している

②今後の課題と取組

ICT を活用した遠隔授業の整備をより強化する、引き続き建物付帯設備の入替更新案件を整備することや、各主務期間への申請が電子化へ移行する中でペーパーレス化やそれに伴う省スペース化も検討いたします

学生募集ソフトに付加されている教務関連機能について、教員情報、シラバスの入力作業は既に完了しておりますが運用稼働には至らず未着手です

・教育活動

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数		
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか			3
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか			3
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			3
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか			3
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか			4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか			3
授業評価の実施・評価体制はあるか			3
職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか		2	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか			3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			3
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか			3
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）を確保するなどマネジメントが行われているか			4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか			3
職員の能力開発のための研修等が行われているか			3

①取組状況と成果

学生の効果的な教育のために各学年クラス担任を配置し、生活面を含めたきめ細やかな指導を実施している

臨床実習担当指導者に対しても成績評定会、講師会を開催し学生指導の指針、成績評価方法など情報共有をすることで適切な評価の実施に努めている

臨床実習施設においては、矯正歯科、小児歯科、審美歯科など専門性の高い施設を増やしたことで医療現場での歯科衛生士の役割や技術、知識の習得ができています

臨地実習においても乳幼児から高齢者に係る幅広い施設での実習を実施している

また関連分野における業界等との連携において優れた兼務教員を招くことができた

## ②今後の課題と取組

専任教員には歯科衛生士専任教員講習会を順次受講し、専任教員認定歯科衛生士の資格を取得するよう指導している

授業評価のあり方について①学習前の認識や経験、興味関心など(レディネス)を把握する。

②授業過程において知識、技能等が習得されつつあるか確認する。③単元が終了時点で目標達成したかどうかを確認する。現段階では評価体制に検討の余地があり、教務間での話し合いをしっかりと行い評価体制を整えて行きたい

次年度のカリキュラムについては、時代にあったカリキュラムの作成を行う前段階とし①カリキュラムのスリム化②国家試験の出題基準(出題されやすいポイント)にあった講義の依頼を行わずに肥大化したカリキュラムの改定を行いたい

教員の能力開発のための研修ができるような時間の確保も併せて進めて行きたい

教員の指導力育成など資質向上のための研修会にも積極的に参加するよう促していきたい

## ・学修成果

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
就職率の向上が図られているか			3	
資格取得率の向上が図られているか			3	
退学率の低減が図られているか			3	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか		2		
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか		2		

## ①取組状況と成果

国家試験合格を目指し、3年時には国家試験対策として非常勤講師によるまとめの講義、専任教員による補習授業を実施している

模擬試験などを実施し全国的なデータを知ることによりモチベーションの向上につながっている

成績不良者には専任教員が授業後の補習授業を実施している

担任が学生に対してきめ細やかな指導を行うことにより退学者の減少につながる様努力している

## ②今後の課題と取組

国家試験対策については今よりもう少し早い段階からの対策を考え、夏には受験者が苦手としている基礎科目（解剖学、生化学、生理学、病理学、微生物学、薬理学）から特に国家試験に出題されやすいポイントを DHS 歯科衛生士部の夏期基礎対策講座で対策をしていきたい。また成績が伸び悩んでいる学生に対しては夏期講習を開催し夏休みより国家試験対策を行って行きたい

成績不良者には専任教員が授業後の補習授業を実施しているがなるべく国試対策時に負担がかからないように早めから模擬試験などを実施し全国的なデータを元に課題をこなし合格率向上を図りたい

卒業後のキャリア形成への効果を把握し在校生に還元してもらえるようなカリキュラムの構成をしていきたい

・学生支援

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか				4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか				4
課外活動に対する支援体制は整備されているか			3	
学生の生活環境への支援は行われているか			3	
保護者と適切に連携しているか			3	
卒業生への支援体制はあるか			3	
関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等が行われているか			3	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか			3	
専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか			3	

①取組状況と成果

物価高騰の経済対策支援も日本学生支援機構の助成金と一部学院からも負担を行い、2月中旬に在学生にクオカードの配布も行いました

授業料軽減補助金の交付に伴い、各学年の該当学生の状況を確認し申請手続きを行った  
 学生の健康面については今年度より入学時に既往歴を学生個票に記入させ、急な体調変化に対応できるようにした

また年一回の健康診断を実施しクラス担任を中心とし学生の様子を注意深く観察している  
 保護者には欠席が続き、様子がおかしいなどの状況がみられた場合には連絡をとり対処している

毎朝自宅で検温を行い体調と体温の様子を記入し朝登校時に提出し担任が確認している  
 毎朝玄関での検温を実施し体温を職員により確認し手指の消毒をしてから校内に入室させた

愛知県よりコロナウイルス抗原定性検査簡易キットを 2023 年 1 月 26 日に追加で 150 セット配備いただき発熱時や解熱後においてコロナ陰性確認を行ってから授業参加や臨床実習



再開を行っている

教室も窓を開放し換気を実施している

成績に関しても成績表の郵送、また不良者に対しては保護者に連絡をとるなど早めに対処している

専任教員においては各自がクラス担任を持ち、実習教科を2つ以上担当するなどしており教員の不測の事態に備えられるよう、実習補助教員を増員し、対応できるようにしていく必要がある

学生や保護者との連絡連携をより密に強化するため、Microsoft社の学校教育向けソリューションシステムを活用する

学校独自の歯科医院奨学金制度を実施している

校友会研修会が実施できていない

## ②今後の課題と取組

経験年数の短い教員についてのサポート体制についての見直しが必要であるとする

新型コロナウイルスの影響による家計急変の状況は今後も継続していくと考えられるため、今後も支援に対する情報発信を迅速に行う。

授業料軽減補助金の事務作業については期間中の家計の状況によって種別の変更や事務処理の煩雑が課題である。

校友会活動が休止してしまっているため、連絡先の整頓を図りながら卒業生の活躍を在校生に伝えていけるような研修会・活動報告会などを行って行きたい。

### ・教育環境

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数		
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか			4
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか		3	
防災に対する体制は整備されているか		3	

#### ①取組状況と成果

養成所指定規則上の施設、専修学校設置基準上の施設についての法令遵守を行っている  
インターンシップ、海外研修制度に関しては実施をしていない

防災整備は学生及び教職員一人一人に防災グッズを配布し指定のロッカーに常備させている

歯科衛生士養成デジタルマルチモニタリングシステムの導入により相互実習の強化が可能となった

#### ②今後の課題と取組

大規模修繕計画の策定と併せて、教育機関向けシステムの活用と教材のペーパーレス化や提出物の電子化を想定し、学生へタブレット 2in1 型 PC の購入を促すことや wifi 環境の

整備を予算面からも計画的に策定してまいります  
 防災は学校全体としての備蓄品を検討する

・学生の募集と受入れ

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか			3	
学生募集活動は、適正に行われているか			3	
学生募集活動において、資格取得・進学又は就職状況等の情報は正確に伝えられているか			3	

①取組状況と成果

高校訪問や高校内で行われる説明会に関しては大幅に制限が緩和された状況で活動が可能となった。

体験入学も感染予防対策を意識しながら、ほぼ予定通り実施いたしました。人数制限と談話形式による食事の提供も引き続き自粛としました。

毎年開催されている高等学校進路指導協議会との協定や指摘事項を遵守している。

愛専各より無認可校との差別化を図るロゴマーク計画に賛同し、学校案内やホームページにも掲載を予定している。

②今後の課題と取組

早期から始まる AO 入試についてはエントリーや出願者も良好であったので、早い段階からのアドミッションポリシーの啓発に対するますますの充実を図ります。また学びの電子化と同様に web 出願の導入を検討して参ります。

・財務

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか				4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか				4
財務について会計監査が適正に行われているか				4
財務情報公開の体制整備はできているか				4

①取組状況と成果

今年度も財務状況は安定している状況ですが 14 年を経過した状況から第 2 号基本金の組入及び建物付帯設備（自動ドア、EV 設備、空調メンテナンス）の耐用年数を考慮し計画的に実施します。

コロナ感染症 2019 の影響は減少しつつも予防消耗品の削減は見込めず、高騰や入手困難な状況は続いている。

コンサル契約を締結している公認会計士より財務諸表の確認と指導をいただいている。

②今後の課題と取組

大規模修繕や大型設備の更新に備え更なる収支計画の充実を図る  
 受電契約の期間満了により受電契約を新たな業者に切替えて水道光熱費の削減を図る  
 情報公開に関してはホームページにコンテンツを作成し、学内に閲覧書類も整備している

・法令等の遵守

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数		
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか		3	
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか		3	
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	2		
自己評価結果を公開しているか		3	

①取組状況と成果

個人情報に関しては取得に対する注意と漏洩に対する対策を実施、インターネット環境の接続強化を実施し万が一に備え財団の損害保険加入済み  
 法令解釈の相違を防ぐことと、様々な突発的事態に対策するため弁護士とのコンサル契約を行った  
 自己評価報告書、学校関係者評価委員会報告書に関しては今年度当初から実施し情報公開を行っている

②今後の課題と取組

自己評価とそれに伴う学校関係者評価委員会を実施する中で、問題点の改善は基より実施の時期や構成員等も細かく検討し、より活性化させます

・社会貢献・地域貢献

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数		
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2		
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	2		
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか		3	

①取組状況と成果

資源や施設を活用した社会貢献は天白区歯科医師会の会合や研修会場として施設の提供を行っている

②今後の課題と取組

地域活動に関しては毎年様々な行事が行われているが、本年度も新型コロナウイルスの影響で行事の中止が多く参加も見合わせとなりました  
 生徒のボランティア活動に関しては、カリキュラムがひっ迫した状況にあるため実施は困難ですが、継続して啓発を試みます